

総合土木C（建設土木）

〔例題1〕 公共工事の施工時期の平準化について、次の問いに答えなさい。

【問1】

次の記述は、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」に基づく「公共工事の品質確保の促進に関する施策を総合的に推進するための基本的な方針」から抜粋したものである。空欄A～Eに該当する語を答えなさい。

公共工事については、年度初めに工事量が なる一方、年度末には工事量が する傾向にある。工事量の偏りが生じることで、工事の 期には、仕事が不足し、公共工事に従事する者の収入が減る可能性が懸念される一方、 期には、仕事量が することになり、公共工事に従事する者において長時間労働や休日の取得しにくさ等につながる懸念される。また、、機材等についても、 期には余剰が生じ、 期には需要が高くなることによって円滑な調達が困難となる等の弊害が見受けられるところである。

【問2】

公共工事の施工時期の平準化の取組により、期待される効果を7つ挙げなさい。